

島根大学 くにびきジオパーク・プロジェクト 探訪会

第1回 中海湖岸の発達と門部王の歌 出雲国の成立の神秘を探る

2015年7月26日(日)

島根大学 くにびきジオパーク・プロジェクトセンターは、古来の豊かな自然に恵まれ、多くの神話・伝説を生んだ国引きの地をジオパークとして、自然と歴史文化の融合をテーマに日本ジオパークへの認定を目指す支援に取り組んでいます。

今回の探訪会は、中海に面した安来平野と意宇平野の地形の発達史を学び、この地で繰り広げられた風土記時代の出来事や為政者らの思いに触れます。「出雲国風土記」には、東の玄関口としての中海沿岸の重要性が扱われています。「万葉集」でも、出雲国の国司として来た門部王（かどべのおおきみ）は、中海を「飢宇の海の．．．」と詠って、出雲を大和に匹敵する地としています。荒島を中心とした古墳群は、出雲国の東の重要性を示しています。

娘が和爾（鰐）に会い、殺された語臣猪麻呂（かたりのおみいまる）の悲しみと怒りの伝説が伝わる安来・毘売埼へも訪れ、風土記の時代の大自然へと皆さまを誘います。



日 程： 7月26日(日) 9:20 - 16:00

集 合： 探訪会への参加者は島根大学 9:20 (9:30 出発)

講演会への参加者は島根県立風土記の丘 研修棟 10:00

定 員： 探訪会 (先着 40 名) 講演会 (先着 80 名)

交 通： 島根大学が手配するバス

参加費： 昼食代 (900 円), リクリエーション保険 (100 円)

持ち物・服装： 探訪会への参加者は, 飲料, 歩きやすい服装と運動靴を着用.

行 程： 島根大学 (9:30) → 風土記の丘 (研修棟) (10:00) → 講演会① (林正久 島根大・名誉教授); 講演会② (川島芙美子 山陰万葉を歩く会・会長) → 昼食 (12:00~12:30) → 風土記の丘 (12:30 発) → 荒島・王陵の丘 (13:00 着) → 安来・毘売崎 (15:00 発) → 島根大学 (16:00 着)

見学地とそのみどころ：

○安来 毘売崎古墳

- ・安来付近の地形地質
- ・「出雲国風土記」に描かれる安来の郷の重要性

○荒島 王陵の丘

- ・荒島付近の地形地質
- ・荒島古墳群の重要性

○古事記・出雲風土記の世界

【講師 林 正久 (島根大学名誉教授)】

- ・安来・意宇平野の形成史

【講師 川島芙美子 (風土記を訪ねる会代表・山陰万葉を歩く会)】

- ・門部王の歌からさぐる出雲国の重要性

申込方法： 申込〆切 7月21日(火)

ハガキ, FAX または e-mail で参加希望者の住所 (郵便番号) ・氏名 ・年令 ・電話番号を記入の上, 下記に申し込んでください

(リクリエーション保険をかけますので参加希望者全員の氏名, 住所と年令を記入してください) .

〒690-8504 松江市西川津町1060

島根大学教育学部自然環境教育 辻本 彰 まで

Tel/Fax : 0852-32-9876

e-mail : tsujimoto@edu.shimane-u.ac.jp

主催 島根大学くにびきジオパーク・プロジェクトセンター

共催 教育学部自然環境教育講座 総合理工学研究科地球資源環境学科

島根大学COC事業 風土記を訪ねる会 山陰万葉を歩く会

後援 松江市 安来市 江津市

探訪会の内容は

<http://kunibiki.noomise.com/>

に掲載してあります。